

動物園がやってきた!

去る五月十日、ふるさと公園において移動動物園を開催しました。これは、動物に対する知識及び愛護思想の普及を図り、地域教育文化の向上に寄与することを目的とし、愛媛県動物園協会が各市町村を対象に毎年実施しているものです。

ふれあい教室、なかよし会対象者、及び小学校児童一・二年生、約六十名の参加者が愛媛県立とべ動物園からやってきたポニー・ギンギツネ・タイハクオウム・ウサギ・モルモット等の動物とふれあい楽しいひとときを過しました。

飼育係の方に、ウサギにひっかかれず負担がかからない正しい抱き方を指導して頂き、初めは恐る／＼触れていた幼児も時間がたつにつれ、すっかり慣れた様子でかわいい笑顔を見せてくれました。

当日は強い風が吹いていましたが、風にも負けず何度もポニー乗りに挑戦する子。ギンギツネに勇気を出して近づく子。思い／＼に動物に親しみ、又動物愛護の精神も養えたことと思います。



かわべ

'95 5月

発行

河辺村公民館

☎ (0893) 39-2111

内線 205・206

佐川印刷 KK

吉田町北小路

☎ (0895) 52-0600

人のうごき

(平成7年5月1日現在)

世帯数	553戸
男子	753人
女子	765人
計	1,518人

H6.5.1現 1,529 (△11)

H5.5.1現 1,588 (△70)

H4.5.1現 1,650 (△132)

H3.5.1現 1,705 (△187)

H2.5.1現 1,731 (△213)

やねばし

別れと出会い、春はことに別れと出会いの多い季節であり、それぞれの立場での別れと出会いがある。

縁あつての夫婦の

出会い、親子の出会い、すばらしい友との出会い、職場での後輩、上司との出会い、いずれも我々現世での一瞬の：ほんの瞬きする間の出会いである。

この人達との別れも、いつか、又会えるであろう別れは、悲しくても、淋しくても、心が痛んでも、また会える楽しみがある。

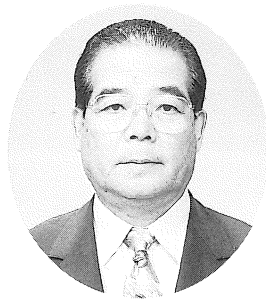
だが、永久の別れは、ことのほか辛く、悲しいものがある。我々は、永遠に生があるように錯覚しがちであるが、悲しい別離を経験して、必ず全ての人に永久の別れが訪れることを自覚する。

この世での出会いは、宇宙の法則から言えば、ほんの一瞬のことであるが、必ず訪れる永久の別れのために、全世界何十億人の中から奇跡的に出会えた、あなたとの一期一会の出会いを大切にしなければと思う。

(梅木)

就任のごあいさつ

村 長 大 野 富 士 男



この度は、村民の皆様方の力強いご支援と温かいご理解により、当選をさせて頂き、去る四月三十日に就任をさせて頂きました。誠にありがとうございました。心からお礼を申し上げます。私は、常に次のことを守り、行政を進めて参りたいと存じております。

一、行政に対する姿勢は、常に正しく、行政機関は各分野において、責任体制を確立し、村民の行政に対する信頼を確立する。

二、陽の当たらない所がない

ように公正公平な行政の推進を図る。

三、法律・条例に基づき、行政の推進を図る。

経験や勘だけに頼る行政は、本筋を誤る恐れがある。

四、健全財政の堅持と行政に企業的感觉の導入を図る。

以上の四点を基本に次のような村づくりに努力をしたいと考えております。

『一つには、福祉の村づくりであります。』

昨年、老人保健福祉計画を策定し、認可を受けたところであります。そこで、平成七年を福祉の村づくり元年と位置づけております。その福祉の村づくりとは、一口に言えば、高齢者も介護者も安心し

て生活できる村であります。そのためには、色々な施設が必要となってきます。

特別老人ホーム、老人専用住宅介護支援事業、ホームヘルパーの増員、いづれも必要ですが、誠に困難な事業でありますので、今年度から福祉向上推進協議会を設置することに致しました。委員には各階層から出て頂き、よくご意見を聞きながら、間違いない福祉の村をつくっていききたいと思っております。

『二つには、若者が定住できる村づくりであります。』

それにはまず、へき地から脱出することであります。いかにして、松山へ近づけるか方法は、県道の改良にあると思っております。

幸いなことに、内子河辺野村線、小田河辺大洲線が同時に、主要県道として取り上げて頂き、内子河辺野村線につきましては、トンネルによる最短距離による改良を計画して頂いておりますし、小田河辺大洲線も改良が始まったと

ころであります。これが完成すれば松山へ一時間以内、大洲へ三十分以内で通勤可能な村になるわけであります。それに伴い、住宅が必要になってきます。七年度では、四戸ないし、五戸の住宅の建設を計画いたしております。希望に応じ、各地域に建設したいと考えております。又、農林業の振興も重要であります。

林業につきましては、森林総合整備事業の推進、又、林道の整備も不可欠であります。農業につきましては、やる気集団の方々が大きな成果を上げて頂いておりますので、よく意見を聞きながら、皆様方の要望を頂き、支援していきたいと思っておりますし、特に、農林業で自立をしようとしておられる方には、惜しみのない支援をしていきたいと考えております。

『三つには、結の村づくりであります。』

我々、特に高齢者の方は、心の支えが必要になってきます。支え合い、励まし合いな

がら、色々な作業を労働力の交換によって進めていく。助け合うことによって、連帯意識を強め、相互扶助の精神を高めることによって、みんなが仲良く暮らせる村づくりであります。

『四つには、参加・参画・共働の村づくりであります。』

まず、参加をして頂く。次には、立派な間違いない計画を立てて頂く。計画ができましたら、みんなで共に働いていける村づくりであります。

今後の村づくりを四つにまとめてみましたが、村づくりは協調と共助の力をもって、全村民が同一の目的をもって努力することにあります。

皆様方の努力のもとで、対話を通じて和の行政を初心にかえて進め、活力ある村づくりに専念を致す所存であります。変わらぬご支援ご協力をお願い申し上げます。就任のごあいさつと致します。

村の新体制とこのう

去る四月二十三日、村長・村議会議員選挙が行われ、村長選挙は現職が四選を果たし、村議選は十二人が立候補（定数十人）して投票が行われました。即日開票された結果、身近な選挙を反映して、有権者数千二百七十四人の内、投票総数千二百二十票、投票率九十五・七六％という高い投票率となりました。次の方々が選出され

◎村長

大野 富士男 61歳 4期

◎村議会議員

議長 田中 五月 63歳 3期

副議長 宮岡 末光 69歳 2期

○総務民教委員会

委員長 長岡 吉男 66歳 3期

副委員長 梅木加津子 41歳 2期

委員 古野 青弘 47歳 1期

委員 山本 雅久 59歳 1期

委員 宮岡 末光 69歳 2期

○産業建設委員会

委員長 本山 清明 66歳 5期

副委員長 上川 勝利 51歳 1期

委員 清水 吉則 42歳 1期

委員 松田 純一 46歳 1期

委員 田中 五月 63歳 3期

任期中にぜひ果たしたいこと

清水 吉則 (42)



この度、一年生議員として、村議会に出させて頂きまして誠にありがとうございます。今後は、謙虚な気持ちであらゆる物事にあたっていきたく思っております。よろしくお願い致します。私は特に対話を重視しております。対話を通じて、私自身色々な勉強をさせて頂かなければなりませんし、そこから色々な可能性が広がっていくと思っております。その他に私の念願であります、小規模な工場を村内に数社誘致したいと思っております。それと並行して、副業である内職の拡大をはかり、村内全体の所得の向上をはかりたいと思っております。また農林道の整備、独居老人の問題、生活に密着した諸問題など多

数ございますが、地道に解決していきたいと思っております。微力ではありますが頑張りますので、どうかご協力をお願い致します。

松田 純一 (46)



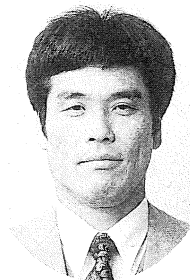
この度、村議会議員選挙において、皆様方の格段のご支援を頂き、当選させて頂きましたことを衷心より厚くお礼申し上げます。

私は、村の農業後継者として、議会においては、農業問題に真剣に取り組んでいきたいと思っております。

現在、村では農業基盤整備、森林総合整備事業など色々な事業が計画され実施されています。又、農林道なども新設、改良されています。この中で、河辺村は過疎地域で若者の流出が激しく、高齢化の道をたどっています。又、農業では現在の耕作地で

は高収入を上げるのは大変難しいと思います。この中、山間地域でも若者が農林業に取り組み、少しでも若者が農林業に従事していけるために安定した将来性のある仕事ができるよう、村政とのパイプ役になればと思っております。これから村民の皆様のご協力とご指導を心からお願い申し上げます、就任のごあいさつといたします。

古野 青弘 (47)



まず、この度の村議会議員選挙に際しましては、絶大なご支援を賜りましたこと、厚くお礼申し上げます。

本村は、過疎化・高齢化が更に進むであろうと考えられ、深刻な問題であります。しかし、その速度はある程度コントロール出来ると思います。

それが、今の村政に与えられた最も大きな使命であり、大きな課題であると思います。本村の生活基盤である農林業の振興、産業の育成・推

進、近隣の町への幹線道路の整備、そして福祉の充実、更には、教育施設環境整備等、生活文化となる基盤は、まだまだ遅れていると思います。その使命を果たすため、村民の皆さんと行政とのパイプ役として、微力ながら全力で精進いたします決意でございます、ご指導ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

上川 勝利 (51)



今回の村議選には住民の皆様方の深いご理解を頂きまして、議会議員の一員にさせて頂きましたことを感謝申し上げますと共に、責任の重さを感じているところでございます。

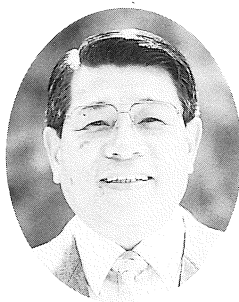
今後、皆様方の御指導・御鞭撻の程、どうかよろしくお願い申し上げます。

さて、スタートしますと、議員として何から仕事をするのか？という質問が出てこようかと思えます。

私は、現在を大切にしながら、皆様方のご意見を聞きながら勉強していくことだろうと思っています。

特に産業の開発は、河辺には一番大切なものであらうと思いますし、あるべきです。このことには、村当局、各界分野のご協力ご理解を頂きながら現実に結び付けたいと思っています次第であります。

山本 雅久 (59)

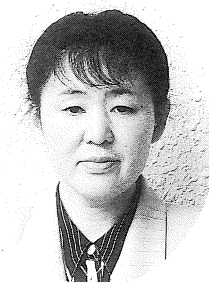


才能に乏しい私は、「努力」を座右の銘としており、立候補を決意した際、心に誓った奉仕と信念の貫徹に向かい、こつこつと邁進したいと考えております。

議決機関である議会と、執行機関である首長との関係をよく車の両輪に例えられますが、正にそのとおりで、付かず離れず一定の距離を保ちながら進むことに大きな意義があると思います。さしずめ議会と村長は、村民を乗せた車の両輪でありますから、共に

村民の福祉向上に務めなければならぬことは言うまでもありません。議会は、村政の方針を決定する議決機関であります。その決定にしたがって村政を行なう執行機関（村長）を監視する機関でもあります。私はその議会の一議員として忠実にその職務を守り、皆様からお寄せ頂く御要望や願いに耳を傾け、住民の代表者としての責務を果たしていく所存でありますので、今後とも御支援と御鞭撻を衷心からお願い致します。

梅木加津子 (41)



ご支援を賜りましたこと感謝申し上げます。

今後「住民こそ主人公」の立場で、皆さんの願いや声をまっすぐに議会に反映し、その実現のために頑張ります。①高齢者が安心して過ごせる村づくりをめざし、特老ホームの建設、在宅介護の充実をめざします。
②子供たちが生き生きと学

べ、過ごせる地域、教育、環境づくりを努めます。
③女性が大切にされ、その声が生かされる村づくりに努めます。
④農林業の振興と安定収入に取り組みます。
⑤働く者の権利を守り、くらし向上に努めます。
皆さんとお力を合わせ、誰もが安心して住める村づくりをめざします。

宮岡 末光 (69)

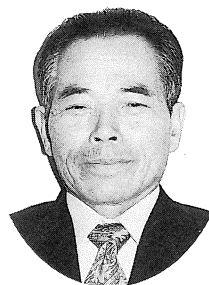


この度の統一地方選挙にあたり、地区の皆様をはじめ、村民の方々の温かいご支援を賜りまして二期目の当選の栄を与えて頂きまして、ありがたく厚くお礼申し上げますと同時に責任の重大さを痛感致しております。

本村では、過疎地域活性化計画が策定されておりますが、私はこの計画を基本にして、主要村道の早期改良、農林道の改良整備、農耕地の基盤整備、高齢者福祉の向上に

努力します。
今後共、ご指導ご支援の程よろしくお願い致します。

田中 五月 (63)

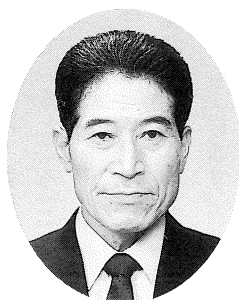


この度、河辺村議選に三期目の当選を果たさせて頂きありがとうございます。お礼申し上げます。又、改選後の議会人事で議長に選任賜わり、身に余る光栄と責任の重大さを強く感じております。微力ではありますが、全身全霊を傾注して参る所存でありますので、よろしくお願い申し上げます。

高速化時代に則した交通網の整備、本村計画の農林業の振興と福祉の村づくり、特に高齢者対策等、村民重視の活力ある住みよい村づくりに行政と連携を密にして、一つ一つ実現に向け、努力を致して参りたいと考えております。初心忘れる事なく、私の信条として常に努力・誠意・実践で頑張っ参りますので、なにとぞ力強いご支援ご

協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

長岡 吉男 (66)



この度の選挙で、三期目の当選の栄を賜わり、感謝致しますと共に、職務の重大さを痛感致しております。河辺村では、平成七年度より五ヶ年計画にて、過疎地域活性化振興計画がスタート致しました。この過疎振興の完全な実施をはかり、潤いと活力ある村づくりに全力を傾注する決意であります。主要県道に昇格致しました内子河辺野村線の整備、計画がされております。河辺五十崎に通じる隧道を早期に完成致しますと、京都松山まで車で一時間、拠点都市大洲まで三十分にて通勤が可能となります。そうなれば、若者も村内に定住が高まり、過疎の歯止めにもなるものと確信を致します。村理事者と議会が、対話の中で常に協調し、隧道の早期完成に努力を致します。

本 山 清 明 (66)



この度、執行されました選挙において、皆様方の温かいご支持ご支援を頂きまして、当選の榮に浴させて頂きまして、誠にありがたく厚く御礼を申し上げます。

任期中、皆様方のご意見ご要望に耳を傾け、産業、建設に努力を尽くしたいと思ひます。各村道の整備事業、集落の連絡道路及び排水の整備、改良舗装等実施したく思っております。県道の全線二車線も早期完成に向け努力したいと思ひます。

まずは、用地の了解からして、皆様方の格別なご理解とご協力が肝要でありますので、ご協力の程を切にお願いいたします次第であります。又、若者定住促進住宅においても検討し、設備を整えなければならぬ事でもあります。

いずれにしても、懸命、誠実、公正に取り組んで参る所存でございますのでよろしくお願い致しまして、ごあいさつと致します。

平成七年度 当初予算

一般会計

十九億三千九百万円

特別会計

五億一千百万円

平成七年度の予算で重点的に取り組みましたものは、農林業基盤整備、農林道の整備等、従前からの振興策を拡充するとともに、新規施策として、栗に対する牛糞の助成、杉、檜苗に対する補助を新設するなど農林業振興に、ことのほか意を注ぎました。

生活環境整備におきましては、昨年から取り組んでおります各部落への集会所を、大中山ほか三ヶ所に新築を致します。その他、竹の瀬の簡易下水道整備や湧水対策として日其川水道工事を予算化しました。

また、定住促進を図るため、横山に公営住宅を五戸新築して村民のニーズに対応してまいります。

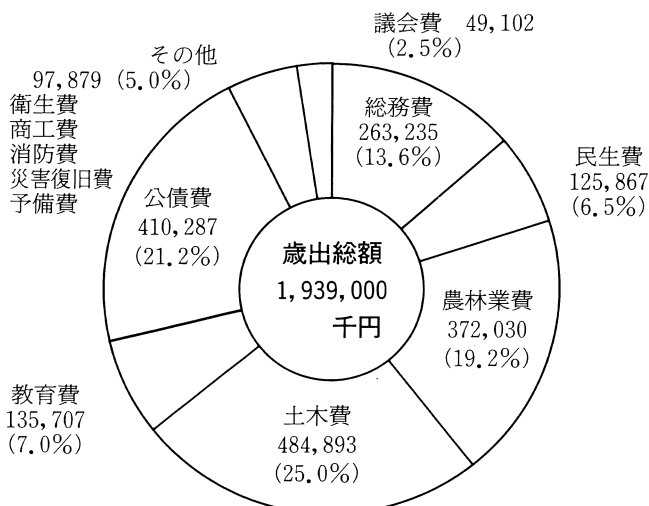
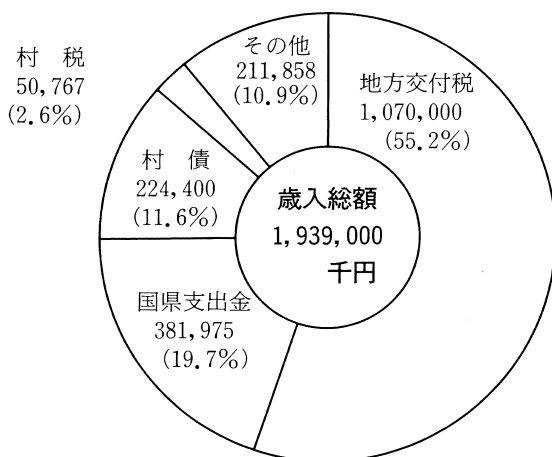
道路橋梁につきましては、従前同様積極的に予算計上を致しておりますが、本年は特に、長年の夢でありました中居

橋の架替を予定しております。

教育関係では、中学校校舎の改良、スクールバス購入、パソコン導入等を予算化しております。

最も重要な行政課題であります福祉関係につきましましては、平成七年を「福祉の村づくり元年」として、積極的展開を図って参るため、福祉向上対策推進委員会を設置することと致しております。これらに熱意を持って取り組んでまいります。

一般会計歳入歳出予算

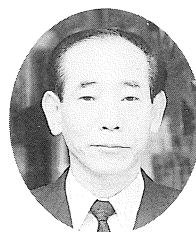


特別会計

年度 会 計	平成7年度 当初予算	平成6年度 当初予算	比 較
国民健康保険 事業会計	千円 147,601	千円 171,114	% △13.7
国民健康保険 施設会計	119,100	119,843	△0.6
老人保健計	227,724	199,618	14.1
簡易水道計	16,913	16,872	0.2
計	511,338	507,447	0.8

みなさんどうもようこそ

※河辺郵便局



局長代理
谷口 昌弘
出身地 五十崎町

※役場



有友 一恵
出身地 川崎
所 属 診療所

※中学校



教頭 山口 雄三
〔長浜中から〕



教諭 本田 智珠
出身地 松山市
〔新 採〕



非常勤講師
正岡 艶子

※小学校



代員 宮内妃登美
出身地 内子町



教頭 大本 榮枝
〔中野小から〕



教諭 尾花 清志
〔出海小から〕

給食センター完成

昭和四十三年九月、農業センターを改修して、学校給食が開始されて以来、歳月の経過とともに、施設が老朽化して雨漏り等で、大変な苦勞がありました。この度、国の学校給食設備整備補助金を受け、河辺中学校に隣接した



～ 食堂で食事を楽しむ中学生 ～

河辺村学校給食センターが新築完成して、去る四月十二日から給食業務を開始いたしました。
総事業費は、約八千七百万円を費やし、鉄筋コンクリート造り、一部二階建て、一階が調理場、食品庫、事務所等の給食センター(百七十一平方メートル)、二階は食堂(七十二平方メートル)となっており、中学生全員と一緒に、楽しく食事をすることが出来るようになっております。
調理スタッフも佐野栄養士の指導のもとで、新しい器具にとまどいながらも、張りきって、よりおいしく安全な給食作りに努めております。

人権擁護推進地区の指定受ける

この度平成七年度において松山地方務局長、愛媛県人権擁護委員連合会から、河辺村に対して人権擁護推進地区指定を受けました。

この指定は、村民に対して人権尊重とその擁護に関する趣旨を徹底し、こころ豊かですみよい村づくりにつとめることを目的に活動いたします。全村民のご協力をお願いします。

新入園児紹介

氏名 清水 啓志(父美孝)
地区 日除



好きな食べ物
チョコレートケーキ

氏名 井脇 大樹(父龍也)
地区 植松



好きな食べ物
にんじん

氏名 露口龍之介(父里志)
地区 露内



好きな食べ物
おかあさんのつくった卵焼き

氏名 往見 香奈(父康範)
地区 下大成



好きな食べ物
やさしい

氏名 五頭 美薫(父祥介)
地区 横山中



好きな食べ物
うめぼし

氏名 有友 由紀(父章治)
地区 宮谷



好きな食べ物
いちご

役職員紹介

☆教育委員会

委員 長 大森 高知

☆文化財保護審議会

会 長 向井 猛

☆館報編集委員

戸田 薫明・福栴 明昭

梅木 良照・大本 榮枝

☆分館長

植松分館長 富永 順一

坂本分館長 稲田 秀一

大伍分館長 高橋 時雄

北平分館長 佐伯 保

☆体育指導委員

北川 智也・塚野 靖

花岡 示光・福宮 聖

☆婦人会

会 長 加茂 良子

副 会 長 大野 安恵

副 会 長 上川千代香

植松支部長 古野 光子

坂本支部長 露内テルコ

大伍支部長 梅木美由紀

北平支部長 小西美恵子

☆青年会議

議 長 石浦 陽

副 議 長 久保 龍哉

副 議 長 花岡 示光

事務局 長 久保 雅樹

☆老人クラブ

会 長 向井 猛

副 会 長 戸田 薫明

植松地区会長 向井 猛

☆学校長会

会 長 和田 親人

☆教頭会

会 長 大本 榮枝

☆行政連絡協議会

委員 長 玉井 隆

副 委員 長 松本 久雄

副 委員 長 西岡 優

副 委員 長 石井 實

☆河辺村消防団幹部役員

団 長 谷本 幸徳

副 団 長 栄野 安広

第一分団長 松本意思男

第二分団長 露内 進

第三分団長 河本 正生

第四分団長 本田 修

☆民生児童委員

大見 藤雄

山本万亀子

戸田加代子

往見 和子

土居ミスエ

露内 進

真田 喜善

五頭 建市

真田 玉喜

武田 福男

☆主任児童委員

北川 智也

角藤るみ子

片山 寛 梅木加津子

ふるさとの宿付近に完成しました「交流館才谷屋と坂本龍馬脱藩之日記念館」は、五月二十四日オープン

交流館才谷屋と脱藩之日記念館オープン

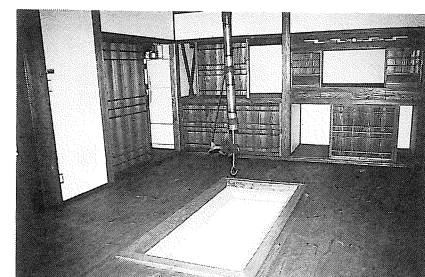
致しました。この施設は、県補助事業のプロジェクトピア構想推進事業で整備したものです。

交流館才谷屋は、坂本龍馬が脱藩しての一時期、才谷屋梅太郎の名前を使っていたこともあり、龍馬の本家にあたる豪商才谷屋の屋号を借りて、命名したものです。施設は土間、台所、居間、寝間、客間、浴室を整備しており、家族連れ、友人との交流施設として最適です。居間は、いろいろを囲んで、自在鉤にかけた鍋料理を味わうのも、おつなものです。

坂本龍馬脱藩之日記念館は、龍馬の全体像に迫るのではなく、自由人として生き始めた第一目に河辺村を駆けて行く。その歴史的な日の姿を捉えることを基本とし

ています。龍馬の総合的展示ではなく、「脱藩之日」を中心テーマに据え、その脱藩ルートを分かり易く説明し、維新前夜の日本の動きと龍馬の人間像に迫ると共に、その龍馬の駆け抜けた河辺村を一般来館者によく理解できるようにした施設です。

各々の施設の利用料全等は次のとおりです。



「いろいろ、もある交流館才谷屋」

※交流館 才谷屋

定休日 第2・第4の月曜日(都合により変更する場合があります。)

予約・問合せ先 ふるさとの宿 ☎(0893-39-2211)

FAX (0893-39-2212)

宿泊者への連絡 才谷屋 ☎(0893-39-2823)

宿泊料金
(一名につき)

定員 6 名

	成人	小学生	幼児	乳幼児	備考
一人使用	5,000	—	—	0	・中学生以上は成人とみなします。 ・幼児は3歳以上の歳未満の子供です。 ・成人のいない使用はできません。
二人使用	4,000	2,000	1,000	0	
三人以上使用	3,000	2,000	1,000	0	

料理 ふるさとの宿で注文に応じますが、材料持ち込みで自炊も可能です

※坂本龍馬脱藩之日記念館

定休日 交流館才谷屋と同じ

問合せ先 ふるさとの宿

入館料 無料

診療所だより

ゴールデンウィークも終わり、爽やかで過ごしやすい季節になりました。そろそろ成人病健診をはじめとする様々な検診が行われます。健康な毎日を過ごすために、疾病の予防・早期発見・早期治療をめざして、健診は積極的に参加しましょう。

☆医療費改定のお知らせ

平成七年四月一日から、老人医療の外來一部負担金の額が、一ヶ月千十円に改定されました。

☆アトピー性皮膚炎

アトピー性皮膚炎をはじめとして、アレルギー性の病気が増えています。アトピー性皮膚炎が増加した背景には、住環境や食生活の変化等、現代人の生活習慣が関係しているようです。

アトピー性皮膚炎は、アトピー体質の人に発症するアレルギー性の慢性湿疹です。アトピー性皮膚炎の治療は、塗り薬や抗ヒスタミン剤や抗アレルギー剤などの飲み薬が使われます。薬は、その時々

最も適したものを選んで、使わなければなりません。

予防のためには、食生活について食材選びと調理方法に気を配ることが大切です。生活環境においては、ダニ対策が大事です。「丁寧に掃除する」「スキンケアに注意する」「洗濯したらよく濯ぐ」ことが大切です。ペットを家の中で飼わないことも必要です。

☆予防接種の注意

昨年、予防接種法が改正され、義務接種から推奨接種に変わりました。予防接種を受ける時期、効果など正しい知識を身につけたうえで、予防接種を受けましょう。保護者が納得したうえで受けることが重要です。「ワクチンとは何か」「なぜ予防接種が必要なのか」「接種後におこりうる副反応（接種部位が赤く腫れる、硬くなる、発熱など）」についてよく知っておくことがより確実に病気を予防し、接種時の事故の発生を防ぐこととなります。

発熱している人、重い急性

の病気にかかっている人、予防接種に含まれる成分でアレルギー反応をおこした人、妊娠している人は、予防接種を受けることができません。

☆骨粗鬆症を防ぐ

骨粗鬆症は、五十歳以上の女性に多い病気です。予防のためには、カルシウムをしっかりと摂ること、成人の一日に必要なカルシウム量は六百ミリグラムです。若いうちから十分に摂り、四十歳以降も骨のカルシウム減少を抑えるため、十分とることが必要で、特に妊娠、授乳中は多めに摂ることを勧めます。牛乳や乳製品を毎日摂り、カルシウムの吸収をよくするため、良質のたん白質やビタミンDと一緒に摂るようにしましょう。

☆感染症情報

年長児の嘔吐下痢症が多発しています。カンピロバクター、下痢原性大腸菌が高率に検出され、家族内感染も多くみられます。乳児嘔吐下痢症も多くなっています。インフルエンザは、県下で散発していますが、流行は下火になっています。

短

全資産オームに捧げ出家せる

洗脳されし信者を思う

長雨のあがりし今日は野良に出て

孫らと共に茶を摘む一日

さり気なく刻む時計を眺めれば

貴き余生の愛しさおぼゆ

正座さへ出来ぬこの膝なだめつつ

土に親しむ老いの気負いか

逮捕時も「吾が身に触れるな」とうそづく教祖

罪深き終末の驕りならむか

上林ヨシ子

大西ミツマ

国井ミネヲ

本田ミネヨ

戸田薫明

歌

新刊図書紹介

公民館図書室に、次の図書を購入しましたのでご利用下さい。

○「恢復する家族」

○「ヒロシマ・ノート」

○「死者の奢り、飼育」等

○「週末の鬱金香」

○「ハチ公の最後の恋人」

○「まんが世界ふしぎ物語等

消息

自 7.1.11
至 7.5.10

☆お誕生日おめでとう

山本 恵太 神 納 父 一利

☆末ながくお幸せに

(石浦 睦仁(横 通)

堀口真由美(大洲市)

☆おくやみ申し上げます

松本 藤男 椽 谷 55歳

森川 忠一 下大成 82歳

西 要三郎 中名場連 90歳

永田モトヨ 日其川 78歳

稲田 絹子 稲 谷 45歳

杉内 隆志 鴨 谷 62歳

松尾 一男 川 上 67歳

船田 正路 日の平 81歳